

【目次】



① 私たちのお寺

わたし しゅうは じょうとしんしゅうほんがんじは
私たちの宗派を「浄土真宗本願寺派」といいます。

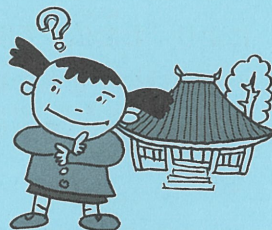
ごほんざん ほんがんじ ぜんこく やく かいがい やく
ご本山は「本願寺」で、全国に約10,000、海外に約150
のお寺があります。皆さんと同じようにお寺にお参りしてい
るお友だちが、日本全国、さらにアメリカやブラジル、ヨー
ロッパ・アジアなど世界各国にもたくさんいて、浄土真宗の
み教えを聞いています。



わたし てら
私たちのお寺はどのようにしてできたの？

みな せんぞ おし き
皆さんのご先祖が、みんないっしょにみ教えを聞いた
めの道場をつくったんだ。その道場にやがてご本山から
お寺の名前をつけてもらって、お寺になったんだよ。そ
して、代々のご住職・坊守さまとともに、自分たちのお
寺とご本山を大切にまもりながら、私たちにみ教えを伝
えてくださったんだ。

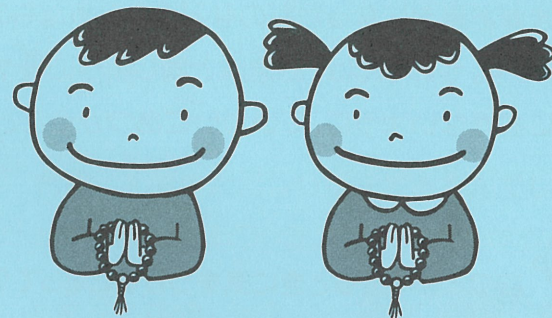
わたし てら おし
そんな私たちのお寺でみ教えを
き じょうとしんしゅう ただ さほう
聞いて、浄土真宗の正しい作法を
み 身につけていこうね。



② お念珠

ほとけ まい ねんじゅ
み仏さまにお参りするときは、いつもお念珠をもちます。

ねんじゅ たいせつ な たたみ ゆか うえ
お念珠は大切なものですから、投げたり、畳や床の上に
じかにおかないように、ていねいにあつかいましょう。



ねんじゅ まい
どうしてお念珠を持ってお参りするの？

ねんじゅ ねんぶつ かず かぞ
お念珠はね、もともとはお念仏の数を数えるためのもの
なんだ。それが阿弥陀さまを礼拝するときの法具として伝
わってきたんだ。本願寺の第8代蓮如上人は「お念珠をも
たずに礼拝することは、阿弥陀さまを手づかみにするよう
なものです」と言われたそうだよ。それは、煩惱にまみれて
いる私たちをそのまま救おうとはたらいてくださる阿弥陀
さまへの報恩感謝の気持ちを、お念珠を持って合掌した姿
であらわしましうとおすすめてくださっているんだよ。